

事業計画書

越谷市シルバー人材センターは昭和 55 年に高齢者事業団として発足し、平成 24 年度の公益法人化を経て現在に至っております。

この間、平成 21 年度からは当センターの更なる発展を期することを目的に中長期計画を策定し事業を推進してきましたが、平成 29 年度でその計画期間が終了しましたので、平成 30 年度の 1 年間をかけ、本年度を初年度とする第 2 次中長期計画を策定いたしました。

第 2 次中長期計画では①会員数の拡大（増強）、②就業機会の確保、事業の拡大、③安全・適正就業の徹底の 3 項目を大きな柱として設定し、それぞれの目標を掲げております。

①会員数の拡大では、全国のシルバー人材センターが 2025 年までに目標としている「会員 100 万人達成計画」を念頭に、特に女性会員の拡大を重点目標としております。

②就業機会の確保、事業の拡大では、従来の普及啓発活動のみならず、地域性や希望会員を考慮したきめ細かい開拓活動を通じて実績の増加を目指します。

③安全・適正就業の徹底では、事故及び不適正な就業の根絶を目指しております。

以上のような目標が画餅に帰すことがないように、その過程においては PDCA（計画・実行・検証・改善）サイクルを徹底し、計画の実効性を確保してまいります。

本年度は元号が新たになる大きな節目の年であると同時に、当センター第 2 次中長期計画の初年度にあたる重要な年となります。新しい時代の幕開けにふさわしい、よいスタートがきれるよう計画の実行に全力で取り組むと同時に、地域社会の期待に応え、魅力あふれるセンターを目指し、会員・役職員一丸となり事業を推進してまいります。

I. 基本方針

- 1 「会員数の拡大（増強）」と「就業機会の確保」を推進し、事業規模の拡大を目指す。
- 2 安全・適正就業を徹底し、「事故ゼロ」を目指す。
- 3 ボランティア活動を実施し、地域貢献活動を推進する。
- 4 運営体制の充実強化を図る。

II. 重点目標

基本方針達成のために以下の事項を重点的に行います。

1 事業規模の拡大

(1) 会員数の拡大（増強）

- ① 入会説明会の開催を広く周知するために、市広報紙に案内記事と併せて様々な活動事例の写真を掲載するとともに、開催チラシ兼申込書を市内 4 老人福祉センター及び 13 地区センターに年間を通して常時配置します。

② 女性限定の説明会を新たに開催し、高齢化の進行に伴い需要が拡大している介護施設での補助業務や福祉・家事援助サービスに欠くことのできない元気で経験豊かな女性会員の拡大に努めます。また、会員数の少ない地区を重点的に、公共施設を活用して説明会を開催し、回数を増やすなど参加者の利便性を考慮しながら会員数拡大に努めます。

(2) 就業機会の確保

- ① 事業所、個人家庭等への積極的な訪問活動を継続して行い、特に受注割合が少ない北部地区の就業機会の開拓と提供を図ります。
- ② 受注時期が集中する植木剪定や除草作業に即対応ができるように、就業会員の拡大を図ります。
- ③ 地域の人手不足分野に対応するとともに、会員の多様な働き方の選択肢を確保するため、シルバー派遣事業を積極的に展開します。
- ④ 高齢者世帯の介護予防・日常生活支援サービスを市や地域包括支援センターと連携し積極的に対応します。
- ⑤ 老人福祉センター「くすのき荘」内のシルバー人材センター教室で実施している高齢者向けのカルチャー教室（実用書道、パソコン）事業の内容充実を図ります。

(3) 研修会・講習会の実施

- ① 技能を要する職種（植木剪定、襖・障子、除草、筆耕等）を希望する会員には、技能研修を実施し、すでに技能職種で就業している会員には、安全、接遇を含めた仕事別グループ研修を実施します。また、技能職種以外で就業している会員にも、接遇研修会を実施します。
- ② 健康寿命の延伸を目的としたフレイル予防講座を実施します。
- ③ 福祉・家事援助サービスを希望する会員や就業中の会員に、基本講習や親睦会等を継続実施し、トラブルの未然防止や生きがいの創出に努めます。

(4) 普及啓発活動の実施

- ① 「シルバーだより」や会員向け機関紙「広報ふれあい」を発行し、また、ホームページを第2の窓口として活用し、センターの情報発信に努めます。
- ② 「越谷市民まつり」や「こしがや産業フェスタ」などのイベントに積極的に参加をして、センター事業のPRを図るとともに、就業開拓委員会が中心となりボランティア会員による小物作り等の協力を得てその作品を販売します。
- ③ 関係機関等にパンフレットの配布や市広報紙及び報道機関へ記事の提供並びに取材に協力します。

2 安全・適正就業の徹底

(1) 安全就業の徹底

- ① 安全研修会の開催や安全パトロールを実施し、安全就業意識の向上を図ります。
- ② 定期健康診断の受診指導や日常生活における健康管理の徹底を図ります。
- ③ 機関紙等で定期的に安全就業、健康管理、交通安全について啓発します。

(2) 適正就業の徹底

- ① 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に沿った事業運営を推進し、会員及び発注者にセンター事業のしくみを正しく理解していただきながら、適正就業に努めます。
- ② 多くの会員に就業機会を提供するため、ワークシェアリングやローテーション就業を推進し、未就業者の解消に努めるとともに適正で公平な就業体制を図ります。

3 地域貢献活動の拡充

- ① 市内学童保育室での各種修繕や、市街路歩道等の清掃ボランティアなどの地域貢献活動をシルバー普及啓発月間の10月を中心に推進します。
- ② シルボンヌ(※)さん募集を積極的に展開することによって、女性の入会を推進し、地域社会の活性化に貢献してまいります。

※ シルボンヌとは、「シルバー」とフランス語で女性の「お手伝い」「親切」「優れた」という意味の「ボンヌ」との造語です。女性会員が地域社会の中で生き生きと輝き、地域の活性化を目指していこうという願いを込めています。
- ③ 会員と市民が自由に参加できるクラブや愛好会の育成と新たな募集を引続き実施します。
- ④ 「認知症サポーター養成講座」を公益目的事業として、市民に対して引き続き開催し、認知症に関する情報を提供してまいります。
- ⑤ 高齢者を対象にした「健康講演会及び体力測定会」を開催し、健康増進を図ります。

4 運営体制の強化

- ① 総務部会と組織、広報、業務、就業開拓、安全管理の5委員会（組織図参照）が中心となり、第2次中長期計画及び本年度事業計画に基づいた活動を実施します。
- ② 公益法人会計の基本となる収支相償(※)に沿った、適正かつ効果的な経費の支出に努め、安定した財務基盤の構築と健全化に努めます。

※ 収支相償とは、公益目的事業に係る収入とその事業に要する経費を比較した場合、収入がその実施に要する適正な費用を超えてはならない。
- ③ 関係諸団体との連携強化
越谷市、商工団体、社会福祉団体等との連携を深め、センター事業に対する理解と協力体制の構築を目指します。

組織図
(部会・委員会)

総務部会
事業計画、予算・決算その他財政、組織運営、広報活動、重要な事業活動等に関する事項を所管する

